

Diana Damrau & Nicolas Testé

6年ぶり
待望の
来日!

ディアナ・ダムラウ ニコラ・テストエ & オペラ・アリア・コンサート

Opera Aria Concert Kings & Queens of Opera

ロッシーニ：歌劇《セミラーミデ》より「美しい光が」★

G. Rossini: Aria "Bel raggio lusinghier" from "Semiramide"

トマ：歌劇《ハムレット》より「私は貴男に懇願する、おお、兄上よ!」◆

A. Thomas: Aria "Je t'implore, oh mon frère" from "Hamlet"

ハジエフ：歌劇《マリア・デシスラヴァ》より「偉大なる神よ、私の願いを聞いてください」★

Parashkev Hadjiev: Prayer and Aria "Veliki Bozhe, chui moiata molba" from "Maria Desislava"

グノー：歌劇《シバの女王》より「一人の女性の足元に」◆

C. Gounod: Recitatif and Cavatine "Sous les pieds d'une femme" from "Queen of Sheba"

ドニゼッティ：歌劇《マリア・ストゥアルダ》より「私のタルボ」◆◆

G. Donizetti: Recitativo/Duet "Oh mio buon Talbot!" from "Maria Stuarda"

ヴェルディ：歌劇《ドン・カルロ》より「ひとり寂しく眠ろう」◆

G. Verdi: Aria "Elle ne m'aime pas" from "Don Carlo"

ドニゼッティ：歌劇《アンナ・ボレーナ》より「ああ、この純真な若者は」★

G. Donizetti: Cavatina and Aria "Come innocente giovane" from "Anna Bolena"

チャイコフスキー：歌劇《エフゲニー・オネーギン》より「グレーミンのアリア」◆

P.I. Tchaikovsky: Gremin's Aria from "Eugene Onegin"

ベッリーニ：歌劇《ノルマ》より「清らかな女神よ」★

V. Bellini: Cavatina "Casta Diva" from "Norma"

ほか 管弦楽曲数曲予定

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)★ Diana Damrau (Soprano)

ニコラ・テストエ (バス)◆ Nicolas Testé (Bass)

パーヴェル・バレフ (指揮) Pavel Baleff (Conductor)

東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra

2023年

5月23日(火) 19:00開演 18:20開場 21:10終演予定
7:00p.m., Tuesday, May 23, 2023 at Suntory Hall

5月27日(土) 18:00開演 17:20開場 20:10終演予定
6:00p.m., Saturday, May 27, 2023 at Suntory Hall

サントリーホール

東京メトロ有楽町線山王駅13番出口徒歩10分 / 東京メトロ六本木線一丁目駅3番出口徒歩5分

S¥19,000 A¥15,000 B¥11,000 C¥8,000

※料金には消費税が含まれております。※特別料金につきましては裏面をご覧ください。
※先行販売で満席となった席種は、以降販売されません。

1月28日(土) 前売開始 ジャパン・アーツぴあオンラインチケット 1月21日(土)

お申込み ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:235-074] イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com [Lコード:32199]

主催：ジャパン・アーツ 協力：株式会社ワーナーミュージック・ジャパン

© Chris Singer

円熟への道をひた走るプリマドンナ、6年ぶり待望の来日!

加藤浩子 (音楽評論家)

「(私の言っていることが)わかりますか?」

ディアナ・ダムラウは筆者の顔を覗き込み、何度もそう尋ねた。幸福感に溢れた微笑の下から、真摯なまなざしが覗いている。

「『声』は『体』そのものです。『体』と向き合うことは美しいこと。なぜなら私の『体』は私ひとりのものではなく、エネルギーでもあり、美でもあり、『神』と言う呼び名のもとに理解できる全てなのですから」。

数年前、ダムラウにインタビューがかなった時の忘れられない言葉である。キャリアやレパートリー、家族について語ってくれた後で彼女が明かしてくれたのは、歌手という存在の神秘だった。なんと真摯なひとなのだろう。感動すると同時に、腑に落ちた。彼女の舞台から伝わってくる無限のエネルギーの理由が、ちょっぴり理解できた気がしたのである。

ディアナ・ダムラウは、今のオペラ界を代表するスター・ソプラノである。

彩られた声は聴き手の心に響く力をあわせ持ち、舞台上でのヴィヴィッドな存在感や、役柄と一体化する演技力も天下一品だ。加えて筆者が惹かれるのは、真摯で前向きで人間性豊かなダムラウの人柄である。それは、東日本大震災直後に行われたメトロポリタン歌劇場の来日公演に、大スターのキャンセルが相次ぐ中で幼子を連れて参加したことで証明されている。

多くの大歌手同様、ダムラウも「声」の成熟とともに慎重にレパートリーを変えてきた。近年はフランス・オペラ、そしてベルカント・オペラの大作に情熱を注いでいる。今回のリサイタルでは、そんなダムラウの「今」を伝える曲が選ばれている。おしどり夫婦として知られるバス、ニコラ・テストが披露する名アリアの数々も楽しみだ。



ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)
Diana Damrau, Soprano

現在最も人気のあるプリマドンナの一人。リリック・ソプラノからコロラトゥーラ・ソプラノまで、そのレパートリーは幅広く、《ランメルモールのルチア》、《マノン》、《椿姫》、《リゴレット》のジルダ、《魔笛》の夜の女王などで、ミラノ・スカラ座、バイエルン国立歌劇場、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場などの名だたるオペラハウスに招かれている。なかでも緊密な関係を築いているバイエルン国立歌劇場からは2007年に宮廷歌手の称号を授与されている。またメトロポリタン歌劇場は、ダムラウの複数の出演公演を世界中の映画館にHD映像配信している。ワーナー・クラシックスより複数のソル・アルバムがリリースされているほか、様々なオペラ(全曲)を収録したCDやDVDにもその歌声が収められている。



ニコラ・テスト (バス)
Nicolas Testé, Bass

フランス出身のバス。パリでピアノ、バスーン、音楽史を学んだ後、パリ国立オペラ歌手養成コースで研鑽を積み歌手としてのキャリアをスタート。《ランメルモールのルチア》のライモンドで、2015/16シーズンにサンフランシスコ歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラに立て続けにデビュー。19年にはオペラ・バスター・テューで初の《魔笛》のザラストロで登場。メトロポリタン歌劇場、バイエルン国立歌劇場、パリ国立オペラなどにも出演しているほか、ソプラノのディアナ・ダムラウとのツアーで、ヨーロッパおよびアジア、南アメリカ各地を回っている。

パーヴェル・バレフ (指揮) Pavel Baleff, Conductor

22年シーズンより、リモージュ・オペラの音楽監督および首席指揮者、ノルトハウゼン劇場、ゾンダースハウゼン・ロー管弦楽団の音楽監督に就任。これまでにバーデン・バーデン・フィルハーモニーの首席指揮者を務める。(2007-22)チューリヒ歌劇場、ドレスデン国立歌劇場、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、ボリショイ劇場などで活躍。カール・マリア・フォン・ウェーバー・コンクール第一位。2016年12月にはドニゼッティ《愛の妙薬》でウィーン国立歌劇場にもデビューした。

東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立、日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。シンフォニー・オーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンソフ、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、高い注目を集める。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。 <https://www.tpo.or.jp/>

【特別割引チケットのご案内】

<ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付>

◎ **シニア・チケット** = 65歳以上の方は ¥18,000 A ¥14,000 にてお求めいただけます。

◎ **学生席** (各ランクの半額/座席の指定が可能です)

残席がある場合に限り、4月8日(土) 10:00より受付を開始いたします。

※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入場または窓口にて学生証を拝見させていただきます。(学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。(ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットにて受付)

◎ **車椅子の方は**、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。】

- ① やむを得ない事情により、曲目・曲順・出演者等が変更になる場合がございます。
- ② 公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③ いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④ 演奏中は入場できません。
- ⑤ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥ 全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- ⑩ 公演実施の可否は新型コロナウィルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

Twitterでフォローする
@japan_arts



世界最高峰のソプラノとしてゆるぎない人気、ダムラウの最新録音、絶賛発売中

チューダー朝の女王たち
(ドニゼッティ: オペラ・アリア集)
ドニゼッティ: 「アンナ・ボレーナ」より、「マリア・スチュアルダ」より、「ロベルト・テヴリュー」より
サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、合唱団、アントニオ・パッパノ (指揮)

9029.528093
輸入盤 オープン価格

■ **ベルカントの炎〜オペラ・アリア集**
WPCS-13060 ¥2,860 (税込)

■ **マイ・クリスマス**
5419.728612 オープン価格
輸入盤 日本語解説付

■ **リチャルト・シュトラウス: 4つの最後の歌 UHQCD**
WPCS-13827
解説・歌詞・対訳付 ¥3,080 (税込)

■ **グランド・オペラ ~マイヤー・ベア: オペラ・アリア集**
解説・歌詞・対訳付
WPCS-13671 ¥2,860 (税込)

■ **フォー・エヴァー**
解説・歌詞・対訳付
WPCS-12624 ¥2,860 (税込)

■ **夜の女王のアリア ~モーツァルト、サリエリ&リギーニ**
解説・歌詞・対訳付
WPCS-50391 ¥2,934 (税込)

